



ちきゅう見聞録

～ 香大生 back at home ～

土井 萌未
さんは
見た!

Vol. 47 ブルネイ・ダルサラーム

授業とTutorial 私は、もっと英語を上手に話せるようになりたいと思い留学を決め、UBDでは簿記の授業と経営学、経済学の授業を受講しました。私は経済学部なので他学部の授業は受講できないと思っていましたが、受講できるそうです。英語の授業やマレー語の授業をとっておくべきだったと後悔しています。授業は、講義とtutorialの2つに分かれています。Tutorialではその週に行った講義の復習やグループ発表が多く、より深く理解することができるようになっていきます。理解できていないことをtutorialで質問することでみんなと話し合うことができ、分からない所をなくすことができます。たまに先生がマレー語で説明されることがあるので、その時はローカルの友達に聞かないと理解ができません。



キャンパス キャンパスは香川大学の何倍もあり、寮から教室までは約20分歩かなければなりません。自然豊かなキャンパスで、お昼過ぎごろには野生のサルの群れが出現します。図書館にはカフェが入っており、眠たいときにはコーヒーを買うことができますのでお勧めです。キャンパス内の施設は冷房がしっかりと効いていてたまに寒いときがあります。

◎経済学部 2年生(写真右橋)
◎2022年8月から12月まで
EXPLOREプログラムで
ブルネイ・ダルサラーム大学
(UBD)に留学



国の概要は第45号
を見てね。



部活動 私はUBDで**バスケットボール部**に所属しました。活動は毎週水曜日の午後3時間でした。女子と男子のミックスでハーフコートの試合をずっとします。自分が入りたいときに入って、休憩しているときには友達と話すことができますので、とても気軽に参加することができます。女子は少ないですが、みんな優しくとても楽しい時間です。



食べ物 ブルネイには中国人の方が経営されている中華料理屋がたくさんあります。宗教上、豚肉を食べられないと思われる方も多いと思いますが、お店によっては豚肉を扱っているお店もあり、留学中も豚肉を食べることができます。どの中華料理屋もとてもおいしいものばかりで食べ物には困りません。ですが、ブルネイのお店の辛い食べ物は本当に辛いので注意が必要です。注文の時にless spicyという辛さひかえめなものを用意してくれます。